

御成門小学校

編集発行 〒105-0011 東京都港区芝公園 3-2-4

TEL: 03-3431-2766 FAX: 03-3431-0727 HP: http://onarimon-es.minato-tky.ed.jp/

「学び」を大切にする2学期に

校長 阿部 俊幸

始業式で、「学び」を大切にする2学期にしましょう!と、全校児童に話しました。本校では、1年間で約950~1080単位(1単位:45分)の授業を計画しています。各教科の「学び」は、学年進行に応じて系統的に発展していくものであり、教科を横断・連携した「学び」も多くあります。縦・横につながる「学び」をしっかりと身に付けていくことが、一人一人に自立する力・共生できる力を育むこととなり、子供たちが社会を生き抜く原動力になると考えます。そこで、子供たちには具体的な目標として、「知っていること」「自分でできること」を増やしましょう。そして、「よく考えること、調べること」や「説明すること、しっかり聞くこと」ができるようになりましょう。そのために、「繰り返し練習すること」など、勉強の仕方を身に付けましょう。と話しました。

上記した具体的な目標は、現行の学習指導要領が目指す資質・能力の3つの視点 ①生きて働く「知識・技能」の習得 ②未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」の育成 ③学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性等」の涵養を、児童が理解しやすい表現に改めたものです。学習指導要領は、30~40年後の社会を構想して約10年ごとに改訂されます。未来社会は、Society5.0(サイバー空間と現実空間を高度に融合させたシステムにより、経済発展と社会的課題の解決を両立する「人間中心の社会」)となり、AI の飛躍的進化が見込まれます。AI は膨大なデータの蓄積をもとに確率の高い答えを出していきますが、情報の意味を理解しているわけではないと考えられます。だからこそ、情報の意味をしっかり理解して考えて対話したり、曖昧でデータがない状況においても他者と協働して判断したりできる「人間としての強み」が大切となります。

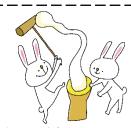
これらのことから、学校での「学び」において、

- ○教科書や新聞、書籍などの内容を、頭の中でベン図を描きながら構造的に正確に読み取る力
- ○教科固有の見方・考え方を働かせて、知識を体系的に理解し、考え表現する力
- ○対話や協働を通じ新しい解や「納得解」を生み出そうとする力
- を、本校のすべての児童に、自分のものとさせたいと考えます。

【全国学力・学習状況調査の結果について】

全国学力・学習状況調査の各教科の正答案(単位は%)

王国子刀、子自仏化嗣直の台教科の正合学(早世は70)									
	御成門小	東京都平均 (公立小)	全国平均 (公立小)						
国語	72.0	69.0	65.6						
算数	74.0	67.0	63.2						
理科	71.0	65.0	63.3						



令和4年4月19日実施(6年生対象)

【調査結果の考察】

○各教科とも全国・東京都平均を大きく上回っている。

1年生から積み重ねた学習がしっかりと身に付いているものと考えられる。

家庭での学習習慣が身に付いていることも正答率を高めている要因と考えられる。

- ○算数は東京都平均を7ポイント上回っており、3年生から実施している「習熟度別学習」、毎週実施している「算数タイム」の成果が十分に表れていると考えられる。
- ○理科は観察実験を重視した学習が児童の理解を深めていると考えられる。
- ○タブレット端末を活用した学習、意見交換をほぼ毎日実施しており自分の考えを伝える、友達の意見を聞いて 自分の考えを深め広げる学習が定着し、思考力・判断力・表現力が高まってきていると考えられる。

上記結果は学年全体の平均値であります。2学期以降もより一層、個に応じた指導を継続してまいります。また、「児童質問紙調査」では『教員の肯定的な言葉かけや対応が子どもたちの自尊感情を高めている』と考察できる喜ばしい結果が表れました。今後も一人一人を大切にした指導・対応を心掛けてまいります。





9月の予定

丸数字は学年です。

SCはスクールカウンセラー来校日です。

月	火	水	木	金	土	日
			1 始業式 引き渡し訓練	2 給食 始 安全指導 計測	3	4
5 全校朝会 計測 水泳記録会⑥	6 <u>SC</u> 計測	7 水曜時程計測	8 算数タイム 音楽鑑賞教室⑤	9 <u>SC</u>	10 土曜授業日 水泳指導終 授業公開 保護者会 校庭開放	1 1
12 全校朝会	13 SC	1 4 水曜時程	15 算数タイム 委員会活動	16 縦割り班活動 中学体験入学⑥	17校庭開放	1 8
19 敬老の日	20 <u>SC</u> 全校朝会	2 1	22 算数タイム クラブ活動	23 秋分の日	2 4	2 5
2 6 全校朝会 茶道体験⑥	27 SC 防災伝承10年 プロジェクト	28 水曜時程	29 算数タイム 児童集会 森ビル出前授業⑤	30 SC 環境タイム		

- ○2学期も校内での感染症拡大を抑え、子供たちの健康 を守るために、引き続き以下の点につきましてご協力 をお願いいたします。
- ・校内では、不織布マスクの着用をお願いします。(なお、 港区教育委員会6月1日発出の指針に則り、「熱中症対 策」として、登下校時や体育の授業時などはマスクを着 用する必要のないことも指導いたします。)
- ・毎朝の健康観察と「健康観察カード」の記入と保護者確認欄へのご捺印をしてください。
- ・万一、同居するご家族や本人に発熱などの症状が見られたり、新型コロナウイルス陽性となったりした際には、 登校はお控えください。
- ・お子様の中には、発熱後に朝だけ短期的に解熱し、その 後再度発熱したり、新型コロナウイルス陽性となったりし たケースもありました。発熱等体調を崩された後の健康 観察につきましては、十分に留意してください。
- ○ことばときこえの学級担当の小林沙祈教諭は、出産の ため8月3日より令和5年3月31日までお休みします。 この間の指導につきましては、藤原妙子講師が行いま す。ご理解のほど、お願いいたします。

9月の生活指導目標

規則正しい生活をしよう

長かった夏休みが終わり、子供たちの元気な声が学校に 戻ってきました。少しずつ、学校の生活リズムに戻していって欲しいと思います。生活のリズムを整えるにあたっては、「早寝」「早起き」「朝ごはん」が重要になります。「早起き」をするためには、まずは「早寝」をしなければなりません。また、「朝ごはん」をしっかり食べることは、日中の活動を支えるエネルギーになります。子供たちが規則正しい生活を送れるよう、ご家庭での支援が必要になります。ご協力をお願いいたします。

(生活指導主任)

特別支援教室の通級及び学習支援員の配置 (令和5年度1学期)の申し込みについて

平成28年度から、発達について気になる児童を対象に、生活面や学習面での困難の克服・改善に向けた指導を行うために、本校において通級指導を行う特別支援教室(はなみずきルーム)を開室しております。

また、通常の学級の教室内での一斉指導において、苦手 な部分を補うために、個別的な支援を行う学習支援員を配 置しているところです。

現在、これらの支援を受けておらず、今後、特別支援教室の通室あるいは学習支援員の配置を希望される保護者の方は9月15日(木)までに、担任、特別支援コーディネーター、または副校長にご相談ください。

なお、来年度以降も継続して特別支援教室の利用や学習 支援員の配置を希望される保護者の方につきましても、同 様に連絡してください。